

平成 29 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	一般社団法人兵庫県子ども会連合会
活動テーマ	児童が取り組む地域防災・減災活動のネットワーク構築



近年、台風やゲリラ豪雨などによって近畿各地に大きな被害をもたらしており、今後、全地球的気候変動による災害の被害増加が心配されている。さらに最大 M9.1 と予想される南海トラフ巨大地震の発生が、向こう 30 年以内に 70% を超えると言われ、ますます地域住民一人ひとりの災害に備える心構えが問われている。

また、阪神淡路大震災や東日本大震災の教訓から、地域の防災・減災ネットワークの構築が課題となっており、地域のつながりの大切さを次代に伝えていくことが強く求められている。

「子ども会」は、かつて地域の子どもが自主的に集まり、地域の様々な活動に参加した「子ども組」を源流に持ち、現在も小地域ごとに組織されている。このネットワークを活用した、防災・減災活動の拡大を図るため、参加体験型防災学習プログラム「防災まちあるき」のノウハウを学ぶ研修会を、大阪府八尾市、兵庫県神戸市、滋賀県高島市、奈良県葛城市、和歌山県岩出市で、延べ 112 名の参加者を得て実施し、地域の子ども会活動の推進役である指導者が、自助、共助の意識を高めることができた。

さらに、防災意識向上のメカニズムや参加体験型プログラムの考え方について理解を深め、上手に活動を企画することによって、地域の児童が防災活動に楽しく取り組めることを実感することができた。

子ども会の指導者の皆が、研修会で学んだことを活かし、日常活動の中で取り組みを定着させていくことで、安心安全に暮らす地域の構築に向けて、人々の連帯意識を取り戻す仕掛け人となることを期待する。